

## 【関係農家の皆様へ】

### 畑かんモデル団地での水を利用した農業経営の取組みについて紹介します。

肝付町においては、平成28年度、畑かんの一部通水を見据え、モデル団地内で実証圃の設置や作物作付調査を実施しております。今回は、モデル団地内で水を利用した作物栽培の取り組みと耕作者の声を紹介します。

#### 永野地区：前村果樹園

作物名	作付面積
マンゴー	20 a
パッションフルーツ	20 a
不知火(加温・無加温含む)	30 a
タンカン(無加温)	10 a
はるみ	10 a
カラマンダリン	10 a
ボンカン	20 a
極早生温州	10 a
合計	130 a



◀ マンゴー

#### 【耕作者の紹介】

前村さんは、現在親子3代で果樹経営を頑張っています。

親子3代で果樹の経営を今日まで続けてこられたのは、新品目の導入や商品の価値(味)を高める努力を惜しまずに続けてこられた成果だと思います。

3代目の後継者も今後独立し果樹で自立経営をしたいと意気込んでいますのでこれから地域の担い手として活躍を期待しています。

#### 【耕作者の声】

現在は水の使用日時が決まっているため、計画的な水利用を実施するためにも畑かんの通水開始が待ち遠しいです。通水が開始されフルーツの里づくりの仲間として果樹農家の仲間が増えたらと期待しています。

4月から後継者が帰ってきており親子3代で現在果樹を栽培しています。今後、後継者は独立し自立経営を開始する予定です。

#### 後田地区：武田農園

#### 【耕作者の紹介】

武田さんは、3年前に兵庫県から肝付町トレーニングセンターで栽培技術を学ぶために転入され2年間の研修を修了し、現在カラーピーマンを主体とした農業経営を頑張っています。

今後は畑かん導入を見越してカラーピーマンと組合せて栽培できる作物の栽培に意欲をみせていました。

#### 【耕作者の声】

畑かんの通水が開始されれば、安定して水が利用できることは計画的な作付けが出来るようになることや、栽培管理の点から見ても大きい。

今後、畑かんが導入され通水が開始された場合は安定した水利用が出来ることから施設野菜を栽培する仲間が増えればと期待しています。

作物名	作付面積
カラーピーマン	21 a
えだまめ	10 a
さやいんげん	10 a
にがうり	10 a
合計	51 a



◀ カラーピーマン

◎お問い合わせ先

肝付町役場農業振興課 農政係

☎ 0994-65-8417